

日本DPO協会第6回オンライン例会  
「個人情報保護法改正フォローアップ」  
2021年6月3日(木)15:00~16:00  
「日本の個人情報保護法の制定と改正」

一般社団法人日本DPO協会代表理事

堀部 政男

(一橋大学名誉教授・元個人情報保護委員会委員長)

# 個人情報保護法改正オンライン例会・専門研究部会

- フォローアップ
- 第1回オンライン例会2020年7月7日(火)
- 講演「個人情報保護法の改正について」
- 個人情報保護委員会事務局企画官 池田 満 様
  
- 第5回専門研究部会セミナー2021年4月19日(月)
- 「令和2年及び令和3年の個人情報保護法改正概要」
- 石井夏生利顧問(中央大学 国際情報学部 教授)
- 「企業実務の現場からみた改正個人情報保護法の影響について」
- 大門学理事(株式会社日立製作所情報リスクマネジメント部部長)
- 「国内外の規制強化への対応の必要性和求められる管理者像」
- 坂下哲也顧問(一般社団法人日本情報経済社会推進協議会常務理事)
- パネルディスカッション(モデレータ:堀部政男代表理事)

## 第6回オンライン例会2021年6月3日(木)

- 講演「個人情報保護法 令和2年改正及び令和3年改正について」:
- 講師:個人情報保護委員会事務局 企画官 池田 満 様
- 個人情報保護委員会事務局 参事官補佐・弁護士 小川 智史 様

# プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開の時期区分①

【 歴史を知らずして現代は語れない。】

第1期 プライバシー権の歴史的展開期(19世紀末以降)

1890年 Samuel D. Warren & Louis D. Brandeis, *The Right to Privacy*,  
4 HARV.L.REV.193

第2期 歴史的展開期・データ保護法議論期(1960年代)

1961年 日本「宴のあと」プライバシー侵害訴訟提起、1964年プライバシー権承認の東京地裁判決

第3期 データ保護法制定萌芽期(1970年代)

1970年 米国・公正信用報告法(Fair Credit Reporting Act of 1970)、1970年 西ドイツ・ヘッセン州データ保護法(Datenschutzgesetz)

スウェーデン(1973)、アメリカ(1974)、西ドイツ(当時、1977)、デンマーク(1978)、ノルウェー(1978)、フランス(1978)、オーストリア(1978)、ルクセンブルグ(1979)

アメリカ(連邦) プライバシー法(Privacy Act of 1974,)、家族教育権・プライバシー法(Family Educational Rights and Privacy Act of 1974)、金融プライバシー権法(Right to Financial Privacy Act of 1978)

1970年代中葉以降 地方公共団体(基礎自治体)の個人情報保護条例制定

# プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開の時期区分②

第4期 国際機関基準確立・データ保護法制定発展期(1980年代):

1980年OECDプライバシーガイドライン採択、

1981年欧州評議会データ保護条約各国の批准に付す、

1982年日本・行政管理庁プライバシー保護研究会立法化提唱

欧州・カナダ・オーストラリア等で立法

1988年日本・行政機関電算処理個人情報保護法制定

第5期 国際機関基準確立・データ保護法制定展開期(1990年代)

1990年欧州委員会データ保護指令提案、1995年欧州連合データ保護指令採択、  
世界的にデータ保護法制定

日本・高度情報通信社会推進本部個人情報保護検討部会(座長・堀部政男)

第6期 データ保護法制定拡大期(2000年代)

世界的にデータ保護法制定、日本2003年個人情報保護関係5法制定、技術の影響  
への対応論議

## プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開の時期区分③

- 第7期 現行制度の再検討議論期(2010年代):  
世界的に技術の影響への対応論議・制度見直し論、  
日本・2013年番号法制定、2014年特定個人情報保護委員会設置  
2015年個人情報保護法・番号法改正  
2016年個人情報保護委員会(PPC)設置  
2017年5月30日改正個人情報保護法全面施行(主務大臣の権限、  
PPCに一元化)  
2018年5月25日 EU GDPR適用開始  
2019年1月23日:日本-EU十分性相互認定

# プライバシー・個人情報保護論議の世界的展開の時期区分④

## 第8期 プライバシー・個人情報保護制度のグローバル的展開期（2020年代）

米・カリフォルニア州消費者プライバシー（California Consumer Privacy Act : CCPA）の施行（2020年1月）、連邦議会の法案

日本・個人情報保護法改正（2020年、2021年）、欧州委員会による日本の十分性認定の見直し

英のEU離脱（Brexit）と欧州委員会による十分性認定、

データ保護法制定国の増大

○第2期以降今日まで、研究と実践に携わり、そして、日本のすべての個人情報保護関係法の制定過程の一斑に2013年まで関わってきている。

# UNCTAD (United Nations Conference on Trade and Development 国連貿易開発会議)の資料

- Data Protection and Privacy Legislation Worldwide (21 Sept 2020)
- As more and more social and economic activities have place online, the importance of privacy and data protection is increasingly recognized.
- Of equal concern is the collection, use and sharing of personal information to third parties without notice or consent of consumers. **128** out of **194 countries** had put in place legislation to secure the protection of data and privacy.
- Africa and Asia show a similar level of adoption with 55 per cent of countries having adopted such legislations from which 23 are least developed countries.
- UNCTAD 南北問題討議機関として1964年設立



## Morrison & Foerster, Catch Up on Privacy Around the World on Data Privacy Day 2021! 28 Jan 2021

- The number of data privacy laws around the world has skyrocketed in recent years. As of January 2021, **133 jurisdictions** around the world have enacted omnibus data privacy laws; **102** of those laws [1] are in jurisdictions outside the European Economic Area (EEA). [2] Sixty of these laws were enacted in the past 10 years and half of those within the past five years. In the next couple of years alone, we may see as many as 12 or more new or updated laws enacted or introduced into national legislatures.